

国立病院機構あわら病院 あおば・あおばピース 支援プログラム

児童発達支援

✿法人（事業所）理念

「多くの人の笑顔のために」を病院の方針とし、①懇切丁寧な医療の実施、②より質の高い医療の提供、③効率的で自立した経営の推進のもと、④地域に求められる専門医療の提供することを目指します。

✿あおば・あおばピース支援方針

- ・個々の障害、特性に合わせた活動を通して、心身ともに安心・安楽に過ごせるよう支援します。
- ・共感を通して、1人ひとりに寄り添った支援を行います。

✿営業時間

9:30~16:00

✿送迎

送迎は行っておりません

✿職員の質の向上に資する取り組み

虐待防止研修、身体拘束研修、感染防止研修、医療安全研修、院内外の研修・学会等への参加、避難訓練 等

✿主な行事等

親子クッキング、夏祭り、院外活動フラット ➡ ご家族様も一緒に参加していただけます。

運動会、文化祭、クリスマス会、書き初め、誕生日会、七夕会、節分会、ひな祭り会、クッキング 等

✿5領域の支援プログラム

運動・感覚

安楽な姿勢で楽しく過ごせるように個々に合わせたポジショニングを行います。
五感に働きかける遊びを通して、様々な経験を積み重ね身体と心の成長を促していきます。

健康・生活

日々のバイタルチェック・全身状態や呼吸状態の細やかな観察を通して、健康状態の把握に努めます。心も身体もリラックスできる心地よい環境づくりを行います。

人間関係・社会性

職員や身近な人との関係を大切に、社会性や人間関係の芽生えを支援します。
身体を密にしたコミュニケーションを通して、安心できる信頼関係を築きます。

認知・行動

興味・関心の幅の拡大を目指し、五感に働きかけた活動を通して認知の形成を図ります。
成功体験を通して、「もっとやりたい」というチャレンジ精神を支援・応援します。

言語・コミュニケーション

様々な表情や動作、発声等で、自分の気持ちを表現できるよう支援します。
喜びや楽しみを共感し、その気持ちを代弁することで気持ちの成長を促します。

🍎家族支援🍎

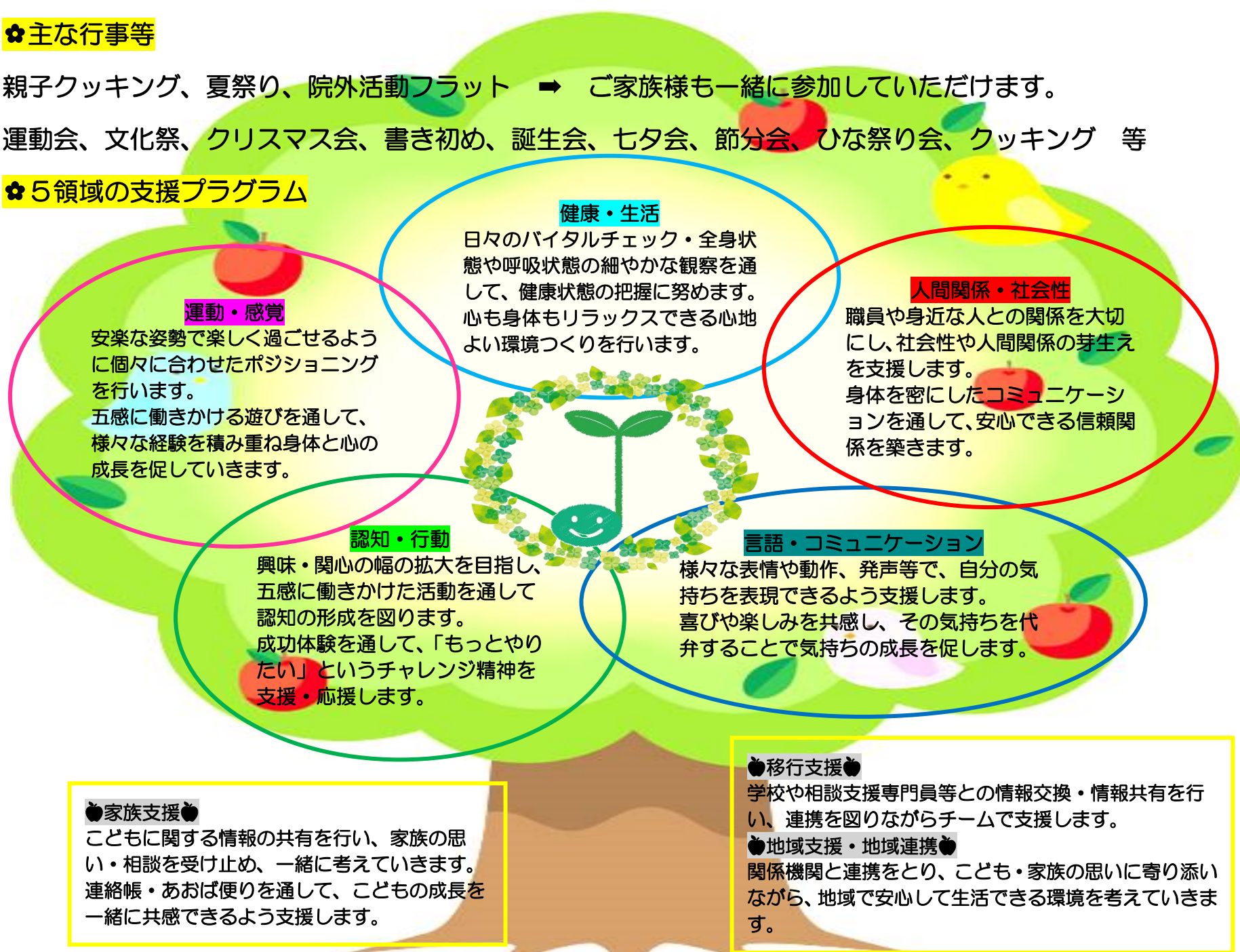
子どもに関する情報の共有を行い、家族の思い・相談を受け止め、一緒に考えていきます。
連絡帳・あおば便りを通して、子どもの成長と一緒に共感できるよう支援します。

🍎移行支援🍎

学校や相談支援専門員等との情報交換・情報共有を行い、連携を図りながらチームで支援します。

🍎地域支援・地域連携🍎

関係機関と連携をとり、子ども・家族の思いに寄り添いながら、地域で安心して生活できる環境を考えていきます。



国立病院機構あわら病院 あおば・あおばピース 支援プログラム

放課後等デイサービス

法人（事業所）理念

「多くの人の笑顔のために」を病院の方針とし、①懇切丁寧な医療の実施、②より質の高い医療の提供、③効率的で自立した経営の推進のもと、④地域に求められる専門医療の提供することを目指します。

あおば・あおばピース支援方針

- ・個々の障害、特性に合わせた活動を通して、心身ともに安心・安楽に過ごせるよう支援します。
- ・共感を通して、1人ひとりに寄り添った支援を行います。

営業時間

（平日）14：00～16：00 （休業中）9：30～16：00

送迎

送迎は行っておりません

職員の質の向上に資する取り組み

虐待防止研修、身体拘束研修、感染防止研修、医療安全研修、院内外の研修・学会等への参加、避難訓練 等

主な行事等

親子クッキング、夏祭り、院外活動フラット ➡ ご家族様も一緒に参加していただけます。

運動会、文化祭、クリスマス会、書き初め、誕生会、七夕会、節分会、ひな祭り会、クッキング 等

5領域の支援プログラム

運動・感覚

安楽な姿勢で楽しく過ごせるように個々に合わせたポジショニングを行います。
五感に働きかける遊びを通して、様々な経験を積み重ね身体と心の成長を促していきます。

健康・生活

日々のバイタルチェック・全身状態や呼吸状態の細やかな観察を通して、健康状態の把握に努めます。心も身体もリラックスできる心地よい環境づくりを行います。

人間関係・社会性

職員や身近な人との関係を大切に、社会性や人間関係の芽生えを支援します。身体を密にしたコミュニケーションを通して、安心できる信頼関係を築きます。

認知・行動

興味・関心の幅の拡大を目指し、五感に働きかけた活動を通して認知の形成を図ります。成功体験を通して、「もっとやりたい」というチャレンジ精神を支援・応援します。

言語・コミュニケーション

様々な表情や動作、発声等で、自分の気持ちを表現できるよう支援します。喜びや楽しみを共感し、その気持ちを代弁することで気持ちの成長を促します。

家族支援

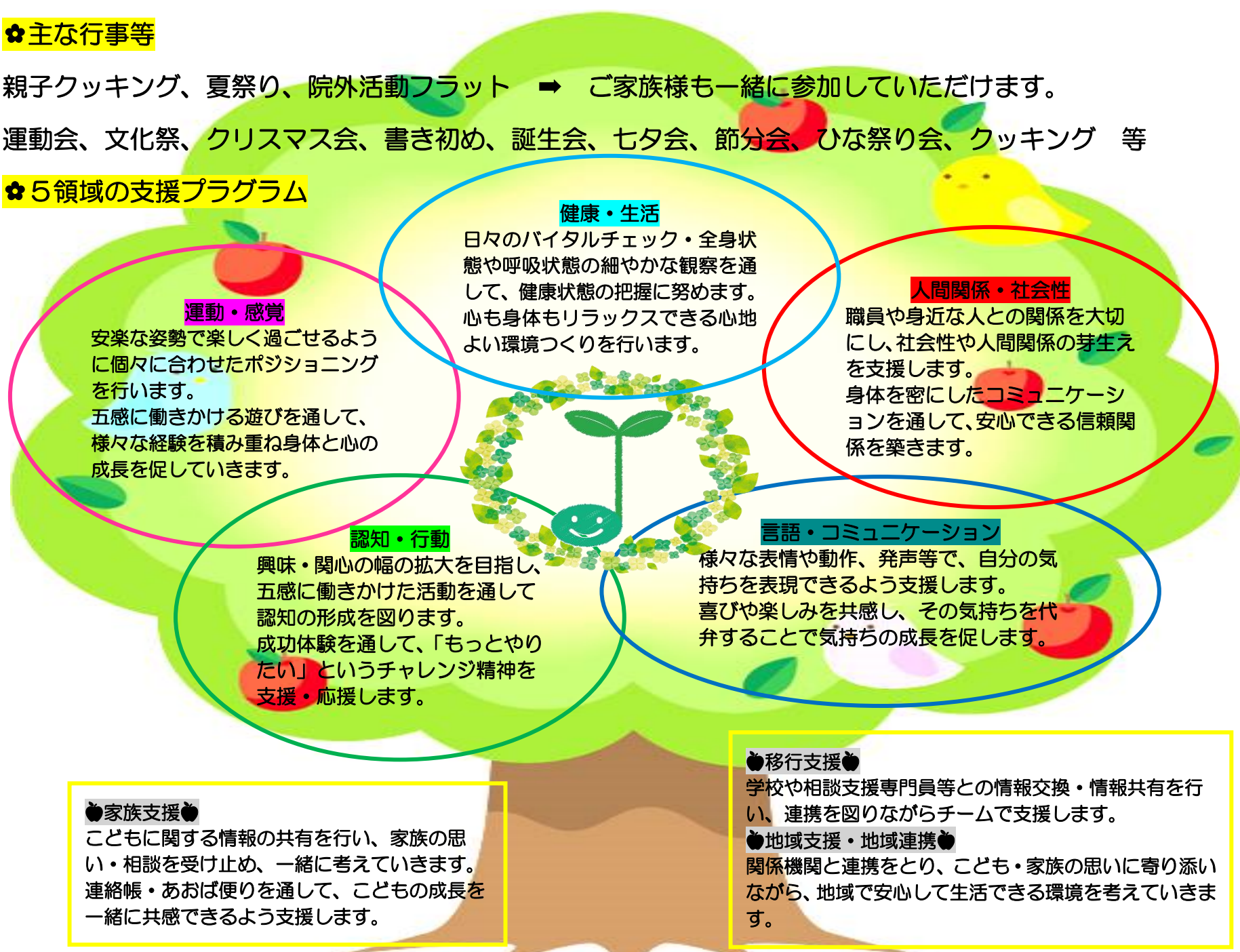
子どもに関する情報の共有を行い、家族の思い・相談を受け止め、一緒に考えていきます。連絡帳・あおば便りを通して、子どもの成長と一緒に共感できるよう支援します。

移行支援

学校や相談支援専門員等との情報交換・情報共有を行い、連携を図りながらチームで支援します。

地域支援・地域連携

関係機関と連携をとり、子ども・家族の思いに寄り添いながら、地域で安心して生活できる環境を考えていきます。



国立病院機構あわら病院 あおば・あおばピース 支援プログラム

居宅訪問型児童発達支援

法人（事業所）理念

「多くの人の笑顔のために」を病院の方針とし、①懇切丁寧な医療の実施、②より質の高い医療の提供、③効率的で自立した経営の推進のもと、④地域に求められる専門医療の提供することを目指します。

あおば・あおばピース支援方針

- ・個々の障害、特性に合わせた活動を通して、心身ともに安心・安楽に過ごせるよう支援します。
- ・共感を通して、1人ひとりに寄り添った支援を行います。

営業時間

療育提供時間：1時間（本人・ご家族様と一緒にご利用日を考えていきます）

訪問範囲（範囲外であっても一度ご相談ください）

福井県：あわら市、坂井市、福井市（一部）

石川県：加賀市、小松市（一部）

※あわら病院から片道40分程度であれば、伺います。

※交通費として、5km（往復）ごとに100円徴収させていただきます。

職員の質の向上に資する取り組み

虐待防止研修、身体拘束研修、感染防止研修、医療安全研修、院内外の研修・学会等への参加、避難訓練 等

主な行事等

ふれあい体操、手遊び、装飾作り、音楽活動、ハンドセラピー、ムーブメント、スヌーズレン、絵本読み 等

5領域の支援プログラム

運動・感覚

安楽な姿勢で楽しく過ごせるように個々に合わせたポジショニングを行います。
五感に働きかける遊びを通して、様々な経験を積み重ね身体と心の成長を促していきます。

健康・生活

日々のバイタルチェック・全身状態や呼吸状態の細やかな観察を通して、健康状態の把握に努めます。心も身体もリラックスできる心地よい環境づくりを行います。

人間関係・社会性

職員や身近な人との関係を大切に、社会性や人間関係の芽生えを支援します。
身体を密にしたコミュニケーションを通して、安心できる信頼関係を築きます。

認知・行動

興味・関心の幅の拡大を目指し、五感に働きかけた活動を通して認知の形成を図ります。
成功体験を通して、「もっとやりたい」というチャレンジ精神を支援・応援します。

言語・コミュニケーション

様々な表情や動作、発声等で、自分の気持ちを表現できるよう支援します。
喜びや楽しみを共感し、その気持ちを代弁することで気持ちの成長を促します。

家族支援

子どもに関する情報の共有を行い、家族の思い・相談を受け止め、一緒に考えていきます。
連絡帳・あおば便りを通して、子どもの成長と一緒に共感できるよう支援します。

移行支援

学校や相談支援専門員等との情報交換・情報共有を行い、連携を図りながらチームで支援します。

地域支援・地域連携

関係機関と連携をとり、子ども・家族の思いに寄り添いながら、地域で安心して生活できる環境を考えていきます。

